



水車完成

ぼたる飛び交う中地区を目指す運動の会会長 森田 弘

5月1日、好天に恵まれ中小学校の田植えが行われました。平成13年「田んぼの学校」の開校以来15回目の田植えとなりました。節目の年に大久保市長様のお骨折りで水辺のビオトープに水車が作られ、多くの地域の関係者の参加を得て完成式も行われました。

ぼたるの会では中小学校児童の安全のために柵を作ることにしました。施設班が中心となり柵作成の計画をしたところ自治会、学校、PTA、ぼたるのボランティアの方々が集まり、汗を流し素晴らしい柵が完成しました。殺風景だったビオトープの景色が中地区の憩いの場になった感を得ました。昔、中地区委員会地区にも水車があり米や麦をついていたと聞いています。今後、中小児童の教育の一環として活用していただけたらと思います。

最後に、「ぼたる飛び交う中地区を目指す運動の会」も自然環境について中小児童と一緒に学び環境の大切さを発信し、ぼたる飛び交う中地区にしたいと思います。今後ご協力お願いします。

水辺のビオトープは学校の宝

中小学校長 市村 栄美子

中小学校で「田んぼの学校」が始まって、今年で15年目を迎えます。私は、校長室にある「10周年記念誌」に目を通しましたが、これだけ長く続けられたのは「ぼたる飛び交う中地区を目指す運動の会」の皆様や田んぼを管理して下さっている松本様など多く地域の皆様の共創のおかげであると確信しました。「子は宝」、中小を愛する地域の皆様に深く感謝申し上げます。

そして、本年度は、地域の方々の熱き思いが結集し、新たに中小のシンボルが誕生しました。水辺のビオトープに大きな「水車」が完成したのです。水車は昔の人たちの知恵の道具です。玄米をついたり水車の仕組みを調べたりすることで子ども達の学びを深め、郷土への愛着を育てていきたいと考えます。

この素晴らしい水車のビオトープに卒業生や地域の皆様が集い、中地区の皆さんの憩いの場となっていくことを願っています。



田んぼの学校に新しいシンボル!

— ビオトープに水車が完成 —

小山市のご援助をいただいて中小学校に大きな水車が設置されました。地区内の自治会長・学校ボランティアさん達が青竹でビオトープの周辺に垣根をめぐらせて素晴らしい水辺のビオトープに生まれ変わりました。

5月1日(金)に実施された「田植え集会」の前に、大久保寿夫市長様・酒井一行教育長様・玉野辰夫中地区自治会連合会長様他ご来賓の方々も出席され中小学校児童・PTA・学校ボランティアさん達が参加して「水車完成披露式」が行われました。

大久保市長様・森田会長さん・児童代表の五月女遥翔君・大出万柚子さんによる水車テープカットの式と同時に、直径2メートルほどの水車が池の水を受けて回転し始めると会場から拍手と歓声が起こりました。

これからは、中の地域や「田んぼの学校」のシンボルとして、中小学校の貴重な存在として残されることでしょう。



中村にあった水車の仕事場

— 下泉、山野井周次さんのお話から —

巴波川の堤防は1932年に完成しました。それ以前は巴波川には堤防が無く、水の取り入れ口が作られ、2間巾の分水流が自宅の脇を流れていました。それを利用して水車を設置して米搗き(こめつき)の仕事をしていました。母屋は米ぐら・帳場があり、屋敷内には馬小屋・6間長屋・文庫ぐらがありました。

米の搗(つき)き賃は1俵につき12銭、麦は15銭でした。毎日60俵ぐらいついていたそうです。米俵の運搬の馬車は3台ありました。

当時あった米搗き場・分水路は今の堤防の下に埋(う)まり、跡かたもなく、今は屋敷の入口に建てた馬頭観音が残されたのみです。

すごい水車 6年

5月1日に田植えと水車かんせい式をやりました。水車は地いきの方がやってくさったのであんなにすごい水車ができました。田植えは一年生といっしょに田植えをしました。一年生は苗を植えるのがとても上手でびっくりしました。一年生がしっかりとした植えかたができたのですすごいと思いました。

一番思い出になる田植えができました。

五七五
～ お米はね みんなの笑顔が
うまれるよ～

大切な思い出 6年

5月1日に中小での最後の田植えをしました。一年生といっしょにやりました。一年生に苗の植えかたを教えてあげました。思ったよりも一年生は上手でした。

また、水車完成ひろう式ではテープカットをやりました。市長さんといっしょにやりました。少しきんちょうしたけれど上手にやれたと思います。また一つ大切な思い出ができました。だっこくや稲かりもしっかりやって思い出を増やしていきたいです。

五七五
～ 新しい 思い出一つ
できました ～

豊作を期待して ～田植え集会行われる～



5月1日、中小の田んぼで田植えの集会が行われました。初めてはだしで田んぼの中に入った1年生の歓声があがります。上級生のお兄さんお姉さんが下級生に対し、親切に植え方を教えながら稲の苗を植えていきます。水面に映える子ども達の作業の姿がとても美しく目に映りました。

おいしいおこめに 1年

もう1かいやりたいくらいなのしかったです。おいしいお米になってほしいです。

おいしいおこめをたべたい 2年

はじめは、あまりじょうずにできませんでしたが、でもだんだんじょうずになってきて、さいごは、すごくていねいにできました。なえをいっぱいうえることができてうれしかったです。

早くおいしいおこめをたべるのがたのしみです。

五七五 ～田うえがいっぱいできてうれしいな～

私達の学校の自まん 4年

私は、4回目の田植えをしました。昨年より多くの苗を植えることができました。地域の方々にささえていただき、田植えをすることができることは、私たちの学校の自まんです。これからも毎年続けていきたいです。

秋にはみんなでしゅうかくし、食べることができる日を今からとても楽しみにしています。

五七五 ～いつまでも 地いきの人と 楽しい田植え～

地いきの人におれい 3年

田うえをしました。わたしはなんかいもしりもちをついてしまいました。でもすごく楽しかったです。地いきの人たちがわたしが一年生のころからずっとおしえていただいたのでおれいを言いたいです。そして、高学年になったら、地いきのかたちみたいいに、1ねんせいにうえかたを教えてあげたいです。

五七五 ～田うえでね しりもちたくさんついたんだ～

地いきの方のおかげ 5年

ぼくは、2年生と田植えをしました。丁寧に2年生に教えられました。高学年としていい手本になれたと思います。このように楽しく田植えができるのも地域の方のおかげなので感しゃしたいです。あと1回しかできなのは残念ですが、低学年の人に声をかけながら来年も頑張りたいと思います。

なえが早く育つといいなと願っています。

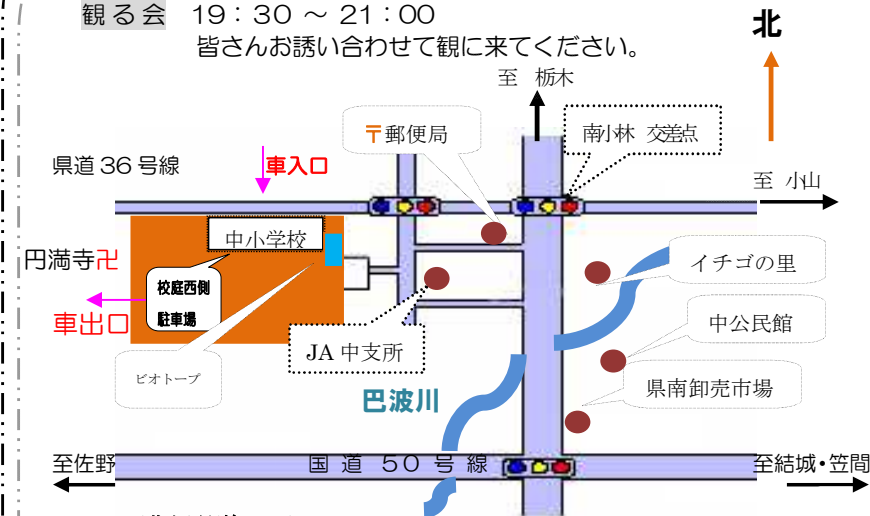
五七五 ～2年生といっしょに田植え楽しいな～



— だろんこになってハイポーズ！ —

ほたるを観る会

★ 6月12日(金) ☆ 6月13日(土)
 式典 18:00～18:40 観る会
 イベント 18:40～ 19:30～21:00
 観る会 19:30～21:00
 皆さんお誘い合わせて観に来てください。



入口 (北側県道から)
 ・「観る会」のため午後7時～9時の間はなるべく車の出入りはしないようご協力ください。
 ・車は、西向き <ピオトープを背にして> 駐車してください。
 【ほたるは、明るさを嫌います。】

出口 (駐車場西側から)
 夜店・前 PTA 役員・中地区育成会の方々・道の駅「美田の里」の方々の御協力により
 < かき氷・フランクフルト・焼きそば・稲荷寿司・おにぎり・芋フライ > … お楽しみに！

「ほたる飛び交う中地区をめざす運動の会」を支える方々

- 会長 森田 弘
 副会長 ・玉野 辰夫 ・竹澤奈緒美
 ・塩田 正典 ・市村栄美子
 ボランティア <順不同>
 ・新井 幸男 ・小暮 米作 ・田波耕太郎 ・青木 新市
 ・増田 博利 ・神山 芳典 ・諏訪 信栄 ・黒須 孝次
 ・神山 宜久 ・神山 和男 ・熊倉 弘 ・谷田貝 進
 ・塩田 忠男 ・大橋新太郎 ・小川 三次 ・松本 生男
 ・五十畑寛一 ・中澤 成公 ・荒川 栄 ・久保田 守
 ・増田 眞司 ・荒川 廣一 ・石塚 寛治 ・須賀 秀吉
 ・大久保純男 ・玉野 一雄 ・松沼 和雄 ・渡邊 敏雄
 ・大出 東壽 ・須賀 久夫 ・飯田 利美 ・関口 利男
 ・渡辺 秀雄 ・岸 利一 ・渡辺 利也 ・小林 雄二
 ・荒川 徳文 ・松沼 敏雄 ・福島 一美 ・大出 政勝
 ・相川 祐二 ・岸 保 ・小川 修一 ・岡本 榮二
 ・島田 精一 ・石川 浩司 ・荒川 英紀 ・熊倉 悦雄
 ・青木 勝 ・大出 隆 ・須賀 昭夫 ・神山 秋広
 ・古口 忠男 ・田中 房雄 ・小川 真美 ・前田 秋子
 ・大森 利男 ・荒井 淑恵 ・松沼 由美 ・桑原 敏郎
 ・稲津美津恵 ・安斎 早苗 ・荒川 白和
 事務局 上野 敏晴 ・金子 弘隆

＝編集後記＝
 「うずまのほたる」第25号発行にあたり多くのご協力をいただきとても感謝いたします。
 今年も昨年以上のほたるが飛び交うことを願っています。

—うずまのほたる— 広報班

神山 芳典・神山 宜久・田波耕太郎・荒井 淑恵・松沼 由美
 安斎 早苗・荒川 日和・稲津美津恵・上野 敏晴・金子 弘隆